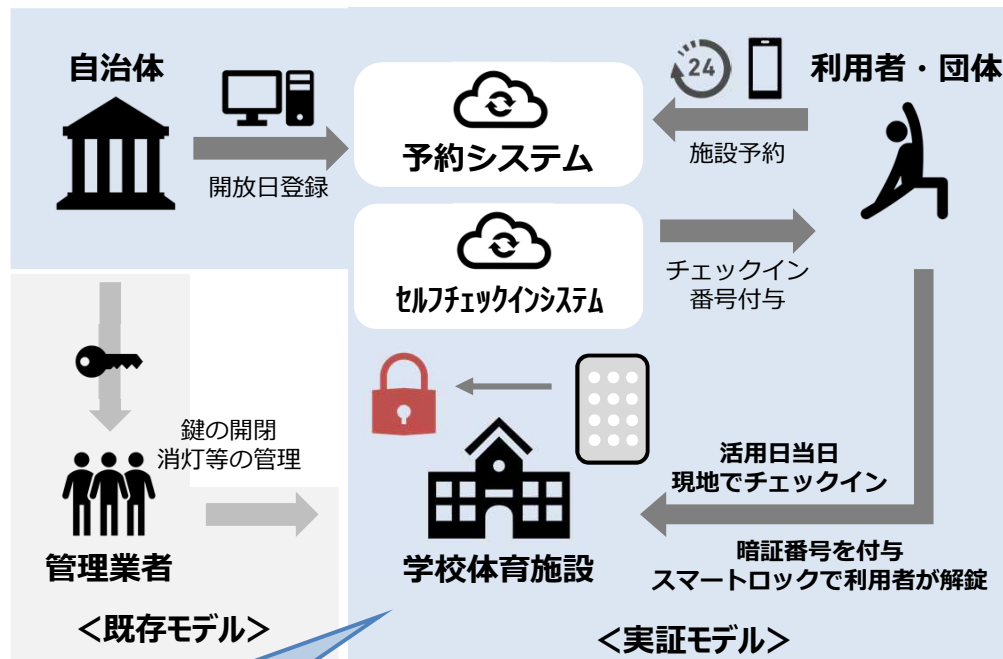


## ICTを活用した学校体育施設の有効活用モデル実施（沖縄県うるま市）

- ・ 沖縄県うるま市内の学校体育施設においてICTツールを活用した学校施設活用のモデル検討・トライアル検証を実施
- ・ システムによる予約管理の検討やスマートロック、セルフチェックインシステムの設置などによる学校施設の開放における合理化を検討



これまでアナログ（書面・窓口提出）管理となっていた学校夜間開放事業において、予約管理システムを導入することによる業務の合理化や利用者の利便性向上の検討を行なった。また、学校施設の活用における鍵の管理に対して、スマートロックを設置し、利用者が自身で鍵の開閉ができる仕組みを検討した。なお、県内の宿泊施設等で活用されているタブレットを活用したセルフチェックインシステムとの連動により、活用日当日に現地でのスマートロックのナンバーキーの付与などの仕組みを取り入れることで、外部利用におけるセキュリティー強化の検討を行なった。

### 【協力】

- ・ うるま市教育委員会
- ・ 市内小学校・中学校（2校）
- ・ OTS MICE MANAGEMENT（株）
- ・ （株）ゴールドバリュークリエーション
- ・ （株）構造計画研究所
- ・ （一社）沖縄県ヨガ協会
- ・ 学校夜間開放事業利用団体

### Point

これまでアナログ管理・人的リソースによる鍵の管理などを行っていたものを、ICTツールを活用することで業務の合理化・利便性向上を目指した

